

2014年4月18日 情報教育棟・E41室

講義ガイダンス
計算数理演習（数学科，統合自然科学科） 金曜3限

齊藤 宣一

研究室：数理科学研究科553室

Tel: 03-5465-8341（研究室）

E-mail: norikazu[AT]ms.u-tokyo.ac.jp（[AT]は@に置き換えてください）

TA：杉谷宜紀(D1)，上田祐暉(M2)，劔持智哉(M2)

日程と講義の進め方

4/18, 4/25	教育用計算機システムとITC-LMSの使い方, L ^A T _E Xによる文書の作成, Scilabの使い方
5/2, 5/9	Scilabの使い方
5/23, 5/30	連立一次方程式
6/6, 6/13	非線形方程式
6/20, 6/27	定積分
7/4, 7/9(水), 7/11	常微分方程式

4/4, 5/16は数学科の受講生は休講

- 講義では、2週で一つの課題に取り組みます。
- まず、1週目の始めに、「計算数理」の講義の簡単な復習と計算用の例題の説明をします。
- 受講者は、はじめに例題を自分で実行し検討します。次に、課題に取り組みます。最後に、結果をレポートにまとめます。
- そして、ITC-LMSの『課題』にあるレポート提出機能を用いて、レポートを提出して下さい。レポートの提出期限は、余裕をもって設定しますので、かならずすべて提出して下さい。
- 参考のため、毎回出席の確認を行います（成績評価の際の参考にします）。

レポートの提出の形式と方法

- レポートは、PDF形式 (****.pdf) のファイルで、ITC-LMSのレポート登録機能を通じて提出されたもののみを受け付けます。紙にプリントアウトしたものは受け付けません。
- レポートのファイル名は、例えば、課題3に対するレポートは、123456_3.pdfとして下さい。123456は自分のECCSユーザ名です。
- 提出ファイル名あるいはファイルを保存するフォルダ名に日本語を用いると、課題提出ができない場合がありますので注意して下さい。
- レポートの構成は次のようにして下さい：
 - 名前と学籍番号
 - 課題の内容（改めて自分でまとめる）
 - 計算に使用したプログラム（適宜省略可。簡単な説明も付けた方がよい）
 - 計算結果のまとめ（入力と出力など）
 - 結果に対する考察（理論通り／異なる、予想通り／異なる、など）
 - 図や表を入れるとわかりやすいが、あまり凝り過ぎると、締め切りに間に合わなくなります。

ITC-LMSの利用

本講義は、学習管理システムITC-LMS (Information Technology Center–Learning Management System) を用いて行います。

- まずは、受講者各自で受講者登録をして下さい。
- Webブラウザで、ITC-LMS (<https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/>) にアクセスし、ログインをする (ユーザ名とパスワードは教育用計算機システムと同じ)。
- CFIVE の「コース選択」機能の「履修可能なコース」画面より、「計算数理演習」に登録をする。

ITC-LMSの機能

- 「課題」… ここで課題の提出をします。期限内にしか提出できません。締切に間に合わなかった際には、、、
- 「教材」… 午前中の講義も含めた参考資料を、ここで公開します。
- 「掲示板」の活用を歓迎します。何かの問題・困難を自分で解決した場合、あるいは質問して解決した場合に、それを掲示板に書き込んで、他の受講生と共有することを勧めます。ただし、技術的な質問は、原則、授業時間中に口頭で行って下さい。
- 学生用マニュアル(https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/HelpAndContact/teacherManualDownload?fileName=manual_student.pdf) も参照して下さい。